

特集

異文化に触れ、未来を描く

第18回 中学生海外派遣
オーストラリア ケアンズ訪問

町では町内中学校の2年生を対象に、現地の生徒や家族との交流を通じて生活や文化に触れるとともに、外国語による表現と理解を高め、国際感覚豊かな青少年の育成と国際交流の推進を図ることを目的として、中学生を海外に派遣しています。

今年、8月4日から11日までの8日間、生徒22名がオーストラリアのケアンズに派遣されました。生徒たちは、現地で、学校訪問による授業参加や、ホームステイを体験しました。日本とは違う言語や生活習慣、文化に触れ、ホストファミリーや現地の中学生との交流を通して、コミュニケーションの大切さを肌で実感し、様々な人たちの温かな支えによって、多くのことを学んで帰国しました。参加した生徒の皆さんに、アンケートをとりましたので、ここに紹介します。



ケアンズ・ステート・ハイスクールでの集合写真

全日程表			参加生徒	
月日	地名	スケジュール	所属名	氏名
8/4(金)	上三川町 成田空港 (機内泊)	午後3時出発式、その後、 成田空港空路、 オーストラリア・ケアンズへ	本郷中学校	稲瀬 真奈 (いなせ まな)
8/5(土)	ケアンズ着 (ホームステイ)	ホストファミリーと対面式 ホストファミリーディ		尾上 心々寧 (おのうえ ここね)
8/6(日)	ケアンズ郊外 (ホームステイ)	ホストファミリーディ		大久保 凜夏 (おおくぼ りんか)
8/7(月)	ケアンズ郊外 (ホームステイ)	学校訪問・体験授業・ 英語の語学研修		松本 怜奈 (まつもと れな)
8/8(火)	ケアンズ郊外 (ホームステイ)	学校訪問・体験授業・ 英語の語学研修	上三川中学校	古井 美来 (ふるい みく)
8/9(水)	ケアンズ (ホームステイ)	グリーン島研修 (世界遺産グレートバリアリーフ) ホストファミリーとのFarewell Party		眞塩 柚子 (ましお ゆず)
8/10(木)	ケアンズ	キュランダ村研修 (世界遺産ディンツリーフォレスト 及びアボリジニ文化)		葛西 瑛大 (かつさい あきと)
8/11(金)	ケアンズ 成田空港 上三川町	空路、ケアンズから成田空港へ バスで上三川町へ		狭山 弘次 (さやま こうじ)
				鎌田 侑季 (かまた ゆり)
				浅山 京和 (あさやま ことな)
				猪瀬 莉子 (いのせ りこ)
			伊澤 環希 (いざわ たまき)	
			横森 由唯 (よこもり ゆい)	
			稲見 百音 (いなみ もね)	
			明治中学校	富村 聖蓮 (とみむら せれん)
				濱田 悠斗 (はまた ゆうと)
				谷 樹 (たに いつき)
			原 大祐 (はら だいすけ)	
			市川 愛梨 (いちかわ えり)	
			蓬田 愛純 (よもぎた あすみ)	
			玉置 実穂 (たまき みほ)	
			轟 時 瑠月 (つるまき るな)	



- ③ 伝わった その度感じる 嬉しさで話す楽しみ 広がっていく
- ② もっと英語を勉強したいと思ったので、更に英語をつけて様々な国の人達と話し、自分の世界を広げたいです。
- ① 「伝えたい」という気持ちがあれば誰でも話せる気が付き、人と話すことの楽しさを知ることができました。

稲瀬 真奈

今回の海外派遣にあたって

① この海外派遣で得たものは何ですか？

② この海外派遣を自分の将来にどのように役立てていきますか？

③ 今回の研修で一番印象に残っていることを、短歌で表現してください。

と、参加生徒に3つの質問をし、回答をいただきました。

- ③ 美しい 自然にあふれた グリーン島 心に残った きれいなビーチ
- ② 仕事などを選ぶ時に、国内だけでなく、海外という、新しい選択もできるので、視野を広げていきたいです。
- ① 初めての会った人でも、意識せず、会話をすることができるようになりました。

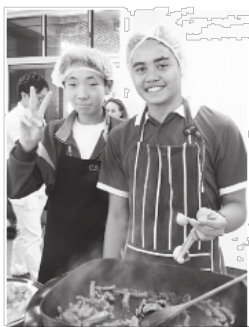
大久保 凜夏

- ③ 伝えたい 単語を並べた この気持ち 言語を超えた コミュニケーション
- ② 英語の楽しさや面白さを知ることができたので、この気持ちをこれから英語の勉強の励みにしたいです。
- ① 判断力です。自国語が通じる人が少ない中で次に何をしたらよいか、どう行動するのかをしっかりと考えられました。

尾上 心々寧



学校訪問の様子



学校訪問の様子

- ③ 楽しかった オーストラリア 世界遺産 この目で見た物 すべてが思い出
- ② 私は、海外と繋がりのある職業につきたいと思っています。やればできるという気持ちを忘れずにいきたいです。
- ① やればできるという気持ちです。自分から積極的に行動し、心配事はすぐ解決させる大切さを学びました。

古井 美来

- ③ 美しい 文化や会話 多文化のやさしい人たち オーストラリア
- ② 将来は英語が必要だと思います。3年後の東京オリンピックの時は日本に外国人がたくさん来るので話したいです。
- ① 日本と海外の違いを実感しました。食の違いや、文化の違いも、オーストラリアに行つて分かりました。

松本 怜奈

- ③ 美しい オーストラリアの 思い出は 二度と忘れぬ 一生の宝
- ② 英語を利用した職業に就いて、人の役に立ちたいです。
- ① 英語という異なる言語を使って、自分の気持ちを言葉で表現できるようになりたいです。

狭山 弘次

- ③ 日本では あまり見かけぬ 光景だ 大きな木の下 百羽のコウモリ
- ② 日本の良いところや文化を、外国の人に英語を使って、伝えていきたいと思っています。
- ① 外国の人との交流を通じて、コミュニケーション能力と表現力が大幅に成長できたと思います。

菅西 瑛大

- ③ 選択授業 ノートパソコン 日本にも あつたらいいな ティータイム
- ② 将来の夢が海外で映画を作ることなので、会社の人とのコミュニケーションや外国人との接し方に役立てたいです。
- ① 現地で実際に会話をして、自分今まで学習してきた英語が少しでも通じていると分かり、自信を得ました。

眞塩 柚子

鎌田 侑李

①気持ちを伝えることの大切さ。単語を並べて自分の気持ちを伝えることでコミュニケーションをとれた。

②「コミュニケーションをとったり、二〇二〇年の東京オリンピックで日本のことを英語で紹介したい。」

③八日間 慣れない英語 声に出し気持ちを伝わり 笑顔あふれる

浅山 京和

①失敗を恐れずに勇気を出す事で自分は変えられる。自ら踏み出す一歩の大切さを学び得ました。

②高齢者との関わり方に興味があり現地の方々に尋ねて来ました。学んだ事を活かして関わりを深めていきたい。

③ありがとう また会おうねと 手を振って 南十字星と 指切りげんまん

猪瀬 莉子

①学び挑戦する事の楽しさを知り、日本とは違う文化の素晴らしさや、幅広い人間性を肌で感じる事ができました。

②これを機に視野を広げ、海外に関する職業を目指し、今回得たものを無駄なものにしないよう努力していきたい。

③広々と 澄んだ水色 きれいだな また行きたいな 思い出の場所

伊澤 環希

①積極性と英語力だと思います。自分から自分からという気持ちがとても大きかったのだと思います。

②今回の海外派遣でまだまだ英語力が足りないと感じたので、今後もしっかり勉強していこうと思っています。

③ケアンズで 大きな自然と ファミリーの 優しさにふれた 貴重な八日間

横森 由唯

①何事も挑戦しないと分からないことです。自信がなくてもたくさんの方にチャレンジしたいと思っています。

②今回、現地で体験したことを生かして、もっと英語が話せて理解でき、困っている海外の方の手助けをしたいです。

③海外の 文化にふれた 体験をたくさんの人に 伝えていきたい

稲見 百音

①現地の方に自分の意志をうまく伝えられたことに自信を得ました。また、生活をしていく中で文化に関する知識を得ました。

②近年、日本にも外国人が増えています。英語力が必要とされる時代に対応できる大人になりたいです。

③日本から 違う世界へ 飛び込んで 広がる価値観 世界観

富村 聖蓮

①今まで自分が苦手としていた積極的な行動です。滞っているうちに自然と積極的に行動する自分がいました。

②英語でのコミュニケーションは勿論、オーストラリアの良いところを今の自分にも取り入れていきたいです。

③人柄や 雄大な自然 どれもみな肌で感じた オーストラリア

濱田 悠斗

①外国の人とのコミュニケーションをとることの楽しさと、他の国のことを知ることの大切さを得ました。

②自分からすすんでチャレンジする気持ちを、今後の学生生活や将来の仕事に役立てていきたいと思いました。

③美しい オーストラリアの 大自然 やさしさあふれ 笑顔輝く

谷 樹

①ホームステイを通して生活や文化の違いについて知った。又ホストファミリーとの生活で家族の大切さを知った。

②自分の語彙力のなさを知ったので、もっと英語の勉強をしてスムーズにコミュニケーションをとれるようにしたい。

③言葉など 通じなくとも フレンドリー 戸惑いながらも 楽しい生活

原 大祐

①全ての物事に対して、積極的な考え方ができるようになったことです。

②僕は将来たくさんの人を幸せにする仕事がしたいので、日本人以外の人にも英語を使って幸せにしたいです。

③ありがとう 最後の言葉 伝える日まぶたにのこる 記憶の数々

市川 愛梨

①ジェスチャーを交えながら必死に伝える事ができ、コミュニケーション力を得ることができました。

②積極性とコミュニケーションの大切さを実感したので、まずは学校生活から役立てていきます。

③精一杯 自分の頭 フル回転 文法よりも 伝える気持ち



ホストファミリーとの出会い

よもぎた
あすみ
蓬田 愛純

①「コミュニケーション能力です。英語しか使えない環境で過ごした8日間は、大切な時間になりました。」

②だれとでも、積極的に仲良くしていけるように、今回学んだコミュニケーション力を生かしていきたいです。

③ホームステイ 勇気を出して 話しかけ 弾む会話と あふれる笑顔

たまき
みほ
玉置 実穂

①言語が違っても自分の意思をきちんと伝えられるように、失敗を恐れずチャレンジする大切さ。

②自分の今の語学力ではあまり伝えられなかったので「コミュニケーションを取れるように語学力を高めたい。」

③青い海 光を浴びて きらきらと輝き放つ オーストラリア

つるまき
るほ
轟時 瑠月

①オーストラリアの方々と生活し、積極性を学び日本人とは違った優しさを感じたと共に良い経験ができました。

②英語のスキルアップをしていき、視野を広げることができた経験を、幼稚園の先生になり教えていきたいです。

③だいたんな ライフスタイル 驚いた でも優しさは 日本以上



ケアンズにて



グリーン島にて

【派遣団長報告】

かしま みゆる
団長 鹿嶋 実(本郷中学校校長)

8月4日から8日間の日程で中学生海外派遣事業が行われ、町内3校の中学生22名とともにオーストラリアのケアンズに行っていました。

生徒たちは、現地の御家庭にホームステイをしたり、現地の公立学校を訪問して授業に参加させていただいたりして、英語でのコミュニケーションに挑戦するとともに、多くの人々と交流を深めてきました。

今回の研修を通して、生徒たちは、自分から積極的にコミュニケーションをとろうとすることの大切さやコミュニケーション・ツールとしての言語の重要性など、多くのことを学ぶことができました。

社会のグローバル化が指摘される現在、これから社会を担っていく世代が豊かな国際感覚を身に付けることは喫緊の課題と言えます。今後、参加した生徒一人一人が、研修の成果をそれぞれの学校において還元することで、上三川町の教育の発展に寄与することを願っております。本事業を支えてくださいました多くの皆様に感謝申し上げます。

【報告会】

8月24日(木)に、上三川町役場大会議室において帰国報告会を開催しました。

報告会では、町長及び議会関係者を前に、生徒や引率した先生方から報告がありました。

生徒からは、「自分の意思をしっかりと伝えることが大切と改めて感じた」「何事も自分から行動することの大切さを学んだ」「普段学習してきた英語が通じるとうれしく、英語を話すことの楽しさや必要性を感じた」などの報告がありました。

また、「もっと英語を勉強し、将来の仕事に役立てたい」「東京オリンピックの時に、この経験を生かして人の役に立ちたい」など、今後について発表もありました。

引率者からは「町の代表として自覚ある行動ができた」「環境が異なる中でも、広い視野で物事を考え行動することができていた」と、生徒を大いに評価する報告がありました。

報告を聞いた町長からは「派遣事業から学んだ積極的に行動することの大切さ、自分の思いを伝えることの素晴らしさを普段の生活の中で実践して欲しい」という言葉がありました。

生徒たちの言葉の一つ一つや表情から、多くの貴重な体験を積んできたことが伝わってきた報告会でした。

▶問い合わせ先＝教育総務課 学校教育係 ☎(56)9156